薬科学専攻修士課程

	1年	2年
DP2：技能･表現 ①「基礎薬科学」に関する研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。 ②「応用薬科学」に関する研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。 ③「臨床薬科学」に関する研究を行うための技能を有し、新たな展開を図ることができる。 DP3：思考･判断 ①「基礎薬科学」、「応用薬科学」あるいは「臨床薬科学」分野の新たな問題・課題を見出すことができる。 ②「基礎薬科学」、「応用薬科学」あるいは「臨床薬科学」分野の新たな問題・課題の解決への方策を提示できる。 DP4：態度・志向性 ①医薬品の創製、医薬品の開発、医薬品の適正使用に関わる専門的な教育・研究を行うことを志向する。 ②製薬・化学・食品産業、環境衛生・試験研究機関、理科教員として活躍することを志向する。	（一般） 研究指導A 薬科学論文作成実験Ⅰ又はⅡ 薬科学特別演習Ⅰ又はⅡ	薬科学論文作成実験Ⅰ又はⅡ 薬科学特別演習Ⅰ又はⅡ 修士論文
DP1：知識･技能 ①医薬品の創製のための有機化学、物理化学、分析化学、生命科学、薬理学、薬剤学、衛生・環境化学などの「基礎薬科学」に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。 ②医薬品の開発のための医薬品の有効性・安全性評価、製剤化、治験などの「応用薬科学」に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。 ③医薬品の適正使用のための薬物治療、医療倫理、処方、看護学などの「臨床薬科学」に関する専門的な知識を有し、体系的に理解している。 DP3：思考･判断	①基礎薬科学 有機化学特論 有機合成化学特論 薬用資源学特論 物理化学特論 分析化学特論 生化学特論 細胞生物学特論 ゲノム機能学特論 衛生・環境学特論 薬理学特論 薬剤学特論 ②応用薬科学 医薬品開発学特論 薬物動態・相互作用学特論 医薬品薬効・安全性評価学特論 医薬品情報・評価学特論 治験・CRC特論 臨床統計解析学特論 遺伝子診断・個別化医療学特論 化学療法学特論 漢方・中医薬療法特論 サプリメント・臨床栄養学特論 保険薬局経営学	③臨床薬科学 臨床医学特論 薬物治療学特論 病態生理学特論 医療倫理学特論 臨床処方学 臨床検査学特論 病院薬局管理学 看護学概論 臨床コミュニケーション概論 医療経済学概論 医療薬事行政論 医療英語演習
DP2：技能･表現 DP3：思考･判断 DP4：態度・志向性	実践薬科学特別実習Ⅰ又はⅡ 実践薬科学演習Ⅰ又はⅡ （社会人） 研究指導B	実践薬科学特別実習Ⅰ又はⅡ 実践薬科学演習Ⅰ又はⅡ 実践薬科学課題研究